



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区宮本町1番地 Tel 200-3361 Fax 245-4137
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

障がい者雇用の拡大を！ 大雨災害の対策強化を！

9月議会では、(1) 60歳以上も含めた障がい者雇用の拡大、(2) シニア女性への就職支援、(3) 宅地造成地での土砂災害対策と河川流域での水害対策の強化、(4) ふるさと納税を活用した小中高校への楽器寄附の推進などについて質問しました。

また、6月議会では、(1) 悪質商法被害の防止、(2) 公共施設への冷水機増設による熱中症対策などについて、取り組み強化を訴えました。



障がい者の職域拡大を！

障がい者の就労の場を広げることは、全ての方が働きやすい職場環境づくりにつながることから、60歳以上の障がい者も含め、市役所での障がい者雇用の拡大を求めました。

総務企画局・人事課長は、「2021年に障がい者の法定雇用率が引き上げられ、公務員は2.6%、教職員は2.5%、民間企業は2.3%となりました。川崎市役所では今年6月時点で2.66%ですが、さらに職域の拡大と採用人数の増加を図ります」と約束しました。

シニア女性の就職支援を！

シニア女性への支援強化に取り組む「高齢社会をよくする女性の会」の樋口恵子理事長が、「シニア女性は働いて収入を得ることで生活に余裕ができる」と述べていることから、シニア女性への就職支援の充実を求めました。

総務企画局・人事課長は、「15~64歳の生産年齢人口が減少し、多様な人材と柔軟な働き方が求められる中、女性とシニア人材の労働参加は大変重要です。就職支援イベントなどに、シニア女性が参加しやすい環境をつくりたい」と答弁しました。

悪質商法への対策強化を！

国民生活センターが、民法改正で2022年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられ、18歳・19歳が親の同意なしで交わした契約を取り消せる「未成年者取り消し権」が使えなくなると注意喚起し、消費者庁も「投資で儲けるノウハウ」などのうたい文句でだます悪質商法への注意を呼びかけていることから、悪質商法への対策強化を求めました。

教育長と経済労働局長は「消費者トラブル防止のため、中・高生への指導を充実します」「消費者教育の教材を充実させ、若者の悪質商法被害の防止を進めます」と答えました。

大雨に強いまちづくりを！

7月に静岡で大規模な土石流災害が起きたことから、盛り土による宅地造成地への防災工事と、がけ崩れや浸水の災害想定区域にある学校への安全対策を求めました。

まちづくり局長と教育次長は、「盛り土の面積が3,000平米以上の区域と、盛り土する前の地盤面の傾斜が20度以上で盛り土の高さが5m以上の区域が市内に1,093カ所あります。助成金を活用した防災工事などを強化します」「浸水想定区域の学校114校と土砂災害警戒区域の学校39校は、安全対策を強化します」と答えました。

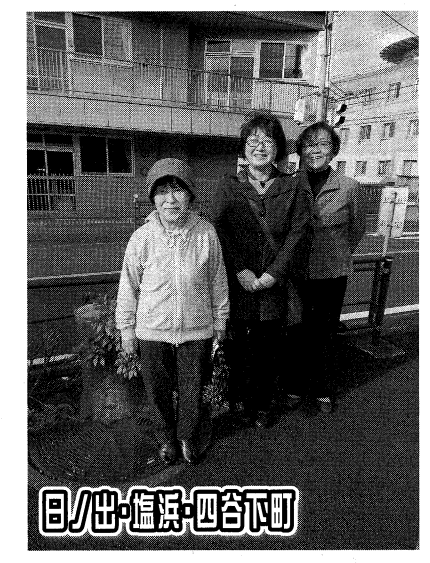
皆さんの声の実現しました！



台町
事故防止のため歩道と車道の境界を改良



小田栄
安全確保のため車止めポールを2本から4本へ増設

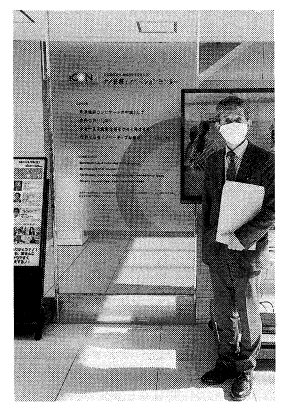


目黒・鶴見・四谷町
歩道が幅広く安全に使えるように街路樹を伐採

視察報告

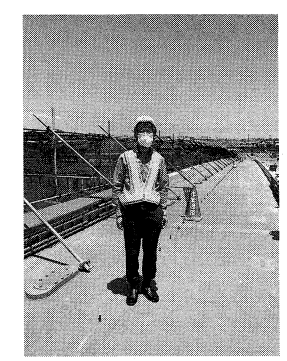
殿町のナノ医療イノベーションセンターを視察。1966年のSF映画「ミクロの決死圏」のようにウイルスサイズのナノマシンで、がん細胞だけに薬を放出する「副作用のない治療」が研究されています。いよいよ2022年から人での臨床試験が始まることになりました。

殿町ナノ医療



2022年3月に完成予定の「殿町・羽田連絡道路(多摩川スカイブリッジ)」を視察。全長840メートル、標準幅員17.3メートルの橋で、上下1車線ずつの車道をはさんで両側に、歩道と自転車道ができます。下流方向には東京湾の先に見える日の出が見え、上流方向には富士山が見えることから、新たな名所となりそうです。

殿町・羽田連絡道路



女性向けの就職相談が充実！

議会質問で一歩前進！

コロナで女性の雇用に影響が出ていることを受け、2020年12月議会で、女性の就職相談の強化を求めたことが実り、女性のための就職相談専用の広報チラシができました。



陳情活動で実現！

2019年に公明党の国会議員とともに行った国土交通大臣への陳情が実り、東扇島の中央交差点付近の国道357号線が、西向きは2車線から3車線へ、東向きは2車線から4車線へと車線が増え、交通渋滞が大幅に解消しました。

